

## 特別講演

# IT は学術のあり方をいかに変えるか

～ オープンサイエンス、統計学、研究倫理 ～

12月4日(木) 15:30～17:00

講師 **丸山 宏氏**  
統計数理研究所 副所長 教授



20世紀後半に急速に発展・普及した情報技術は、科学研究のあり方を大きく変えつつある。一方で、「第4の科学」と言われるデータ中心科学の方法論に注目が集まると同時に、従来ながらの「紙媒体のジャーナルにピアレビューされた論文を発表することで知識体系を構築していく」という仕組みに限界が見え始めている。

本講演では、情報技術をデータ処理のツールであると同時に、知識の伝播・共有のツールであると捉え、これがいかに科学研究のあり方に貢献できるか、を議論する。

### 【略歴】

1983年：東京工業大学大学院理工学研究科修士課程修了。

同年日本アイ・ビー・エム株式会社入社。

人工知能、自然言語処理、機械翻訳などの研究に従事。

1995年：京都大学より博士(工学)授与。

1996年：米IBMソフトウェア事業部において、インターネット技術の評価。

以降、XMLやWebサービスの研究開発・標準化に従事。

1997年-2000年：東京工業大学情報理工学研究科客員助教授、

2003年：アイ・ビー・エム・ビジネスコンサルティング・サービスへ出向。

2006年-2009年：日本アイ・ビー・エム株式会社東京基礎研究所所長。

2009年-2010年：キヤノン株式会社デジタルプラットフォーム開発本部副本部長。

2011年4月から 統計数理研究所 副所長 教授。